

ごしよの華

守谷市立御所ヶ丘小学校
学校だより
第7号
R元.7.16

四月から 振り返って

四月から七月までを振り返って、「自分のどんなところが成長しましたか?」、「学校生活で主役になれたことはどんなことですか?」と聞かれた時に、答えられることがたくさんあるのではないのでしょうか。「自分の生活を振り返る」ということは、次に前に進むためにはとても大切なことです。よくできたことや頑張れたことだけでなく、改善したいことなども含めて、次につながる振り返りを期待しています。

6年生調理実習



6年生が調理実習を行いました。今回は「スクランブルエッグというどりいため」です。卵を溶いて焦げないように炒めたり、野菜やハムを食べやすいサイズ

に切りそろえるところが難しかったようですが、どちらの学級も手際よく、おいしく調理することができました。さすが!6年生。



読み聞かせ



絵本を開きながら読んでくださったり、本を朗読してくださったりするなど、



御所ヶ丘小学校では、お話まつぼっくりと読み聞かせボランティアの12名の皆さんが読み聞かせを行ってくださっています。紙芝居を読んでもらったり、本を朗読してくださったりするなど、いろいろな方法で子供たちを本の世界に導いてくださっています。どの学級でも真剣にお話を聞く子供たちの姿が見られました。夏休みの読書にもつながることを期待しています。

茨城ゆめ国体採火式



体育委員の皆さんが、いきいき茨城ゆめ国体・ゆめ大会のシンボルとなる炬火の採火式を行いました。まいぎり式のおこし器での挑戦で

した。はじめのうちはなかなか火種ができなかったのですが、2年生の応援の中頑張って火種をつくり、無事に炬火トーチに御所ヶ丘小学校の「勝利の火」を移すことができました。8月3日には守谷市内全小学校の火を集める「炬火イベント」、9月28日には市代表として御所ヶ丘小学校6年生10名が、いきいき茨城ゆめ国体開会式でラジオ体操を披露します。



夏に向かって

7月21日から8月25日まで、長い休みに入ります(昨年より1週間短いですが)。子供たちに期待していることは、日頃体験できないことにチャレンジすることです。地域の行事への参加、家の手伝い、家族との交流、友達との交流、選択型の課題への挑戦、生き物の世話など、考えてみると様々な事がチャレンジできそうです。

また、「時間の使い方」を学ぶよい機会にもしてほしいと願っています。何を、いつ、どのようにするか。計画を立てて有意義な夏休みになることを願っています。

